

広報 しばた

10

2012 OCTOBER
No. 612 since 1961

今年も、収穫の秋を迎える。
黄金色に輝く稲穂に喜びを感じ



(9月20日撮影 四日市場山根)

身近な新しい
公共交通



デマンド型乗合タクシー
はなみちゃんGO 軽快に運行しています。



身近な親しみのある公共交通として、8月6日から運行を開始したデマンド型乗合タクシー「はなみちゃんGO（ゴー）」は、今月で運行開始から2カ月が過ぎます。

利用には、事前に登録が必要ですが、9月20日までに、1396人の方に利用者登録をしていただきました。登録者の約65%は女性の方で、60歳以上の方が全体の約80%を占めています。この間の利用状況は、延べ989人の方にご利用いただきました。利用者のほとんどが60歳以上で、約85%を女性の方が占めています。通院や買い物、駅や町の施設などの公共施設、銀行などの金融機関など身近な交通手段として、月・金曜日に多く利用していただいています。

登録は、随時受付しています。お気軽にご利用ください。

運行の概要

はなみちゃんGOは、通常のタクシーとは異なり、ほかの人と乗り合いながら、それぞれの目的地まで送迎するものです。

事業運営主体

柴田町商工会

運行日時

月～金曜日（平日のみ）
午前8時～午後4時

※土・日曜日、祝日、年末年始は運休。

運行区域

柴田町全域

利用できる方

柴田町に住んでいる方

利用料金（1回あたり）

大人（中学生以上） 300円
小学生 150円
未就学児 無料
障害者手帳など 無料
お持ちの方 150円

※回数券での支払となります。

回数券販売所

予約センター、(有)柴田観光タクシー、はなみちゃんGO車内

回数券の種類

1500円
3000円
※各11枚綴り



利用者登録

利用には、事前に利用者登録が必要です。

申込方法

柴田町商工会、まちづく政策課、槻木事務所、各生涯学習センターで申し込みください。

利用登録者カード

登録が完了した方へ、後日「利用登録者カード」を郵送します。※登録までは1週間程度。



利用方法

①利用する日時が決まったから予約センターへ電話で予約をします。
②予約した日時に、利用者宅へ順番に迎えに行きます。
③それぞれの目的地へ向かいます。

運行時刻表		
	時刻	予約締切
午前	08:00	前日 17:00
	09:00	前日 17:00
	10:00	09:00
午後	11:00	10:00
	12:00	11:00
	13:00	12:00
	14:00	13:00
	15:00	14:00
	16:00	15:00

利用者の「声」 便利に利用しています

一入間田地区から9月14日にご利用いただいた5人の方へ話を聞きました。

今までは、タクシーや自転車などで通院や買い物に出掛けていました。特にタクシーで出掛ける際には、交通費がかさんでいました。デマンド型乗合タクシーが始まると知り、すぐに利用者登録をしました。タクシーより料金が安く150円から300円で利用でき、玄関先まで迎えに来てくれるため、今では、タクシーや自転車の代わりに、便利に利用しています。

タクシーとは違い、運行時間が決まっていますが、不便は感じていません。それに合わせてスケジュールを決めることができ助かっています。

みやぎ県南中核病院へのお見舞いや通院に利用できないのは残念ですが、少しずつ良くなるということで、今後に期待しています。

これからも、利用する機会が増えそうです。



左から入間田地区の平間知子さん、鈴木起よ江さん、高橋ヒロ子さん、平間フミエさん、加藤セイ子さん

利用者登録、予約の受け付けについて

はなみちゃんGO予約センターは、柴田町商工会1階にあります。オペレーター3人が、皆さんからの予約電話の受け付けやタクシーへの配車指示、回数券の販売などを行っています。ご利用方法など、お気軽にお問い合わせください。

予約センター（柴田町商工会1階）柴田町船岡中央2丁目1-3
☎ 55-3001（受付時間/平日8:00～17:00）



平成23年度

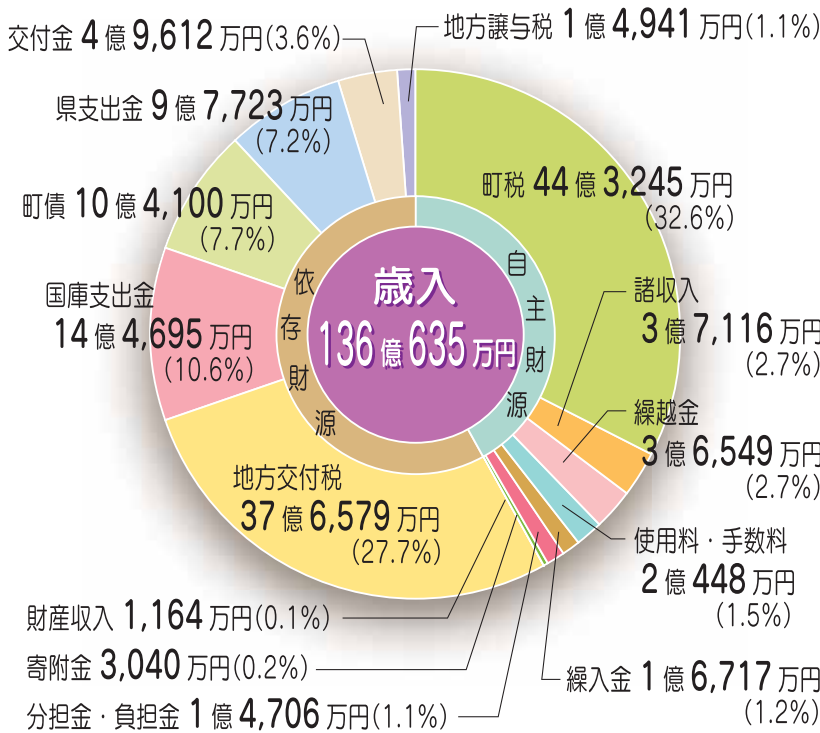
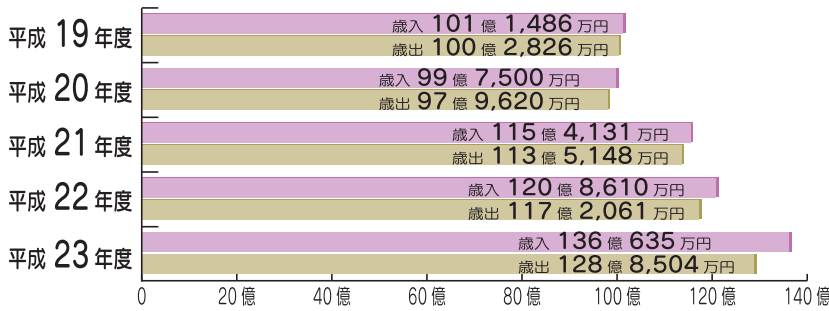
決算報告

町の財政事情

平成23年度の一般会計、特別会計および水道事業会計を合わせた決算額は、歳入が233億8920万円、前年度と比べ21億4799万円（10・1%）の増、歳出が223億3497万円、前年度と比べ15億5944万円（7・5%）の増となりました。

一般会計では、歳入の決算額が136億635万円、歳出の決算額が128億8504万円となり、翌年度に繰り越すべき財源（6億628万円を除いた実質収支額は、5503万円の黒字となりました）。

一般会計総額の推移



平成23年度の一般会計、特別会計、水道事業会計の決算がまとまり、平成24年町議会第3回定例会で認定されました。

皆さんが納める税金や国・県からの支出金などが、私たちの生活を良くするためにさまざまな形で使われています。これらが、どのように町の財政運営に使われたのか、決算の概要についてお知らせします。

※千円以下は端数調整しています。

一般会計歳入の状況

■町税の増

皆さんが納めた町税は、一部企業の法人町民税と固定資産税が増加したことにより、前年度より2億2054万円増え、44億3245万円と歳入全体の32・6%を占めています。

■地方交付税の増

行政サービスの水準を維持するため国から交付される地方交付税は、東日本大震災の復旧復興に使用されるお金として「震災復興特別交付税」が交付されました。これにより、前年度と比べ10億3508万円増え、37億6579万円と大幅な増額となり、全体の27・7%を占めました。

一方、地方交付税の代わりに発行が認められる町債（臨時財政対策債）は、発行可能額が減少し、町債全体では、前年度と比べ3億5560万円減の10億4100万円となりました。

用語の解説

一般会計

総務費や教育費、民生費など行政（まち）を運営するための基本となるものです。

特別会計・水道事業会計

一般会計と別に独立した会計で、特定の事業を特定のお金で行うために一般会計とは別に管理をします。

歳入

町税…皆さんに納めていただく税金で、町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などがあります。

繰入金…町の一般会計以外の会計（基金など）から移すお金です。基金を取り崩して一般会計に入れる場合は、基金繰入という扱いになります。

地方交付税…市町村の財政力に応じて国から交付されるお金です。

町債…大きな事業を行うために国や金融機関などから長期借入れをしたお金です。

国庫支出金および県支出金…市町村が行う特定の目的に対して、国および県から交付されるお金です。

地方譲与税…国税の自動車重量税や地方道路税などの全額を一定の基準（道路の長さや面積など）により分配されるものです。

歳出

民生費…障害者や高齢者への福祉、子育て支援の経費です。

総務費…行政全般の事務経費です。

土木費…道路や公園整備、施設建設の経費です。

教育費…学校教育や生涯学習、スポーツ振興などの経費です。

衛生費…環境の保全や疾病予防のための経費です。

消防費…消防・救急業務、災害対策のための経費です。

災害復旧費…災害により被災した施設を復旧するための経費です。

商工費…商工業や観光の振興のための経費です。

農林水産業費…農林業の振興や生産基盤整備のための経費です。

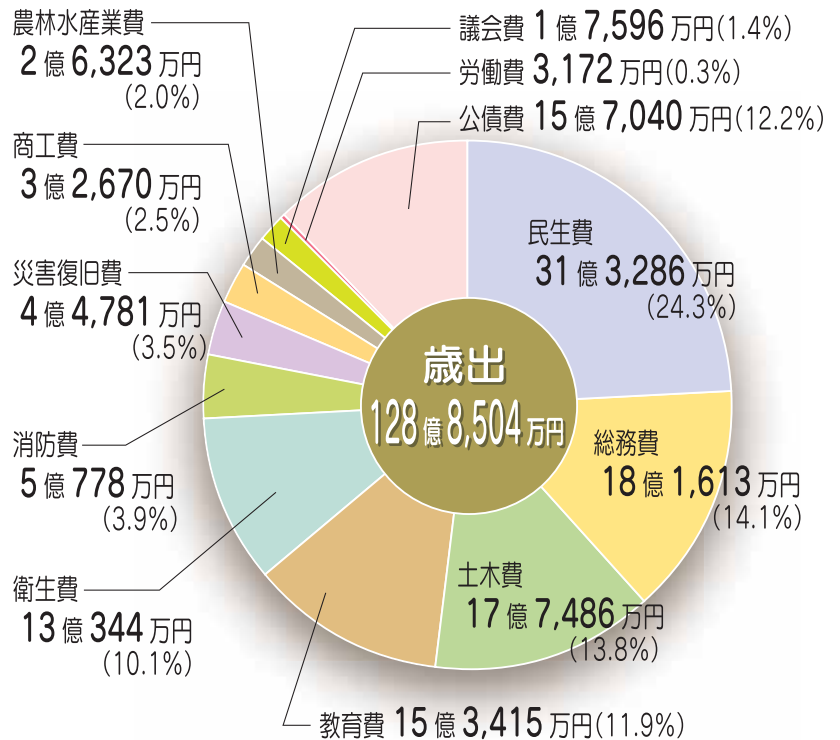
議会費…議会運営のための経費です。

労働費…労働者の生活安定や福利増進事業のための経費です。

公債費…町債を返済するための経費です。

平成 23 年度決算内訳

内 訳	歳 入	歳 出	差し引き額
決算総額	233 億 8,920 万円	223 億 3,497 万円	10 億 5,423 万円
一般会計	136 億 635 万円	128 億 8,504 万円	7 億 2,131 万円
特別会計	85 億 6,962 万円	80 億 463 万円	5 億 6,499 万円
国民健康保険事業	43 億 330 万円	39 億 5,613 万円	3 億 4,717 万円
公共下水道事業	19 億 1,028 万円	17 億 4,742 万円	1 億 6,286 万円
介護保険	20 億 6,357 万円	20 億 1,008 万円	5,349 万円
後期高齢者医療	2 億 9,247 万円	2 億 9,100 万円	147 万円
水道事業会計			
収益的収支	10 億 9,443 万円	11 億 3,456 万円	- 4,013 万円
資本的収支	1 億 1,880 万円	3 億 1,074 万円	- 1 億 9,194 万円



一般会計歳出の状況

歳出では、東日本大震災からの復旧復興に関連する事業として、土木、農業、学校、社会教育施設などの早期復旧に取り組んだほか被災住民の生活支援に取り組みました。また、昨年4月にスタートした第5次総合計画で示した「美しいまち創造」「食と農による地域づくり」「タウンセールス推進」を重点プロジェクト事業と位置付けて取り組みました。歳出の内容を目的別に見ると、障害者や高齢者、子育て支援などの民生費が31億3286万円で歳出全体の24・3%を占めています。次に、町の事務管理、庁舎管理、交通安全対策、防災、選挙などに使われる総務費が18億1613万円で全体の14・1%、道路や河川、公園の整備や維持管理などに使われる土木費が17億7486万円で全体の13・8%を占めています。

平成 23 年度決算に基づく 健全化判断比率などの状況

実質赤字比率 該当なし

早期健全化基準 13.82% 財政再生基準 20.00%

福祉、教育、町づくりなどを行う一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の健全化の度合いを示す指標です。

連結実質赤字比率 該当なし

早期健全化基準 18.82% 財政再生基準 30.00%

特別会計や企業会計を含むすべての会計の赤字や黒字を合わせて、町全体としての赤字の程度を指標化し、全会計の財政運営の悪化の深刻度を示す指標です。

実質公債費比率 13.0%

早期健全化基準 25.0% 財政再生基準 35.0%

町の借入金にかかる元金および利息の支払額が標準財政規模に対して、どのくらいの比率なのかを見るもので、町の資金繰りの程度を示す指標です。

将来負担比率 64.8%

早期健全化基準 350.0%

町の借入金や将来支払わなければならない負担金などの残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

※「早期健全化基準」とは…例えるとイエローカードに当たります。上記4つの指標のうち、一つでもこの基準以上になった場合は「早期健全化団体」となり、健全化計画を策定して自主的に財政の健全化に取り組むことになります。

※「財政再生基準」とは…例えるとレッドカードに当たります。将来負担比率を除く3つの指標のうち、一つでも基準以上になった場合は「財政再生団体」となり、財政再生計画を策定して、国の監督する下で財政再建に取り組むことになります。

資金不足比率 該当なし

経営健全化基準 20.0%

公共下水道事業と水道事業の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す指標です。

町では、いずれの指標も国が定める財政の早期健全化や再生の基準を大幅に下回っており、収支バランスの取れた、健全な財政運営が行われています。

基金（町の貯金）の状況

内 訳	年度末残高
合 計	16 億 4,817 万円
一般会計	13 億 7,462 万円
財政調整基金	10 億 7,230 万円
町債等管理基金	1 億 9,945 万円
学校施設整備基金	4,863 万円
スポーツ振興基金	1,455 万円
21 世紀の田園文化創造基金	1,127 万円
図書館建設基金	1,057 万円
さくら基金	505 万円
科学学習振興基金	504 万円
高額療養費貸付基金	500 万円
住民生活に光をそそぐ交付金基金	130 万円
防災基金	54 万円
特色ある教育活動支援基金	50 万円
ふるさと柴田応援基金	42 万円
国民健康保険事業特別会計	1 億 6,725 万円
国民健康保険事業財政調整基金	1 億 5,895 万円
国民健康保険健康づくり基金	590 万円
国保出産資金貸付基金	240 万円
介護保険特別会計	1 億 630 万円
介護給付費準備基金	1 億 630 万円

町債（町の借金）の状況

内 訳	年度末残高
合 計	237 億 7,642 万円
一般会計	114 億 7,609 万円
臨時財政対策債	47 億 2,247 万円
土木債	30 億 6,189 万円
教育債	11 億 8,457 万円
農林水産債	7 億 16 万円
公営住宅債	6 億 8,030 万円
減税補てん債	5 億 7,880 万円
民生債	2 億 5,580 万円
総務債	1 億 326 万円
臨時税収補てん債	9,251 万円
消防債	2,792 万円
商工債	2,693 万円
災害援護資金貸付金	2,460 万円
災害復旧債	1,688 万円
公共下水道事業特別会計	91 億 8,550 万円
水道事業会計	31 億 1,483 万円

町民一人あたりで見た決算額 (平成 24 年 3 月 31 日現在の人口 38,366 人で計算)

歳入 (入ったお金)

総額 354,646 円



町税

115,531 円

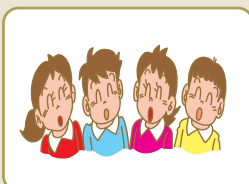


町債(資金の借入)

37,714 円

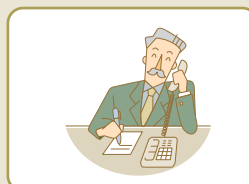
歳出 (使ったお金)

総額 335,845 円



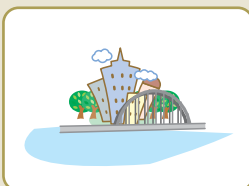
民生費

81,657 円



総務費

47,337 円



土木費

46,261 円



教育費

39,987 円



衛生費

33,974 円



消防費

13,235 円



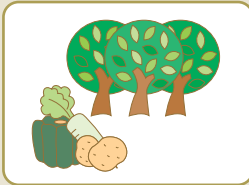
災害復旧費

11,672 円



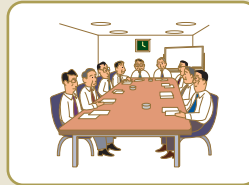
商工費

8,516 円



農林水産業費

6,861 円



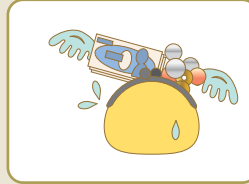
議会費

4,586 円



労働費

827 円



公債費

40,932 円

まちづくり住民懇談会 開催中

あなたの「声」で住みよい町に



私たちが暮らしている地域を快適で住みよい町にするために、町民の皆さんと町長が地域内で抱えている課題や問題についていかに解決するか話し合う「まちづくり住民懇談会」を昨年度に引き続き開催しています。

今年度は、11の会場でまちづくり住民懇談会を実施します。すでに4会場で終了し延べ103人の方に参加していただきました。会場では、活発にさまざまなご意見やご提案など頂いています。この中から、今回、主なものを抜粋してご紹介します。

防災

問

トッコン跡地を取得し、体育館を作るという話がある。震災対応の施設ということで、東日本大震災のように、沿岸部の被害が多い場合には、私たちの町から協力できるように、大きな施設を造って欲しい。

答

仙台大学体育館と同等のものは10億円でき上がります。平成25年度に土地を取得して平成26年度に工事、平成27年度には使用できるようにと考えていました。しかし、はねっこアリーナのような体育館を造ってほしいという声が大きくなっています。はねっこアリーナ（大河原町）やホワイトキューブ（白石市）のように大きな施設を造る場合には、国際大会や全国大会を呼べるか年間計画を作り、実行性があれば大きな体育館も可能だと思います。

教育

問

町では、いじめをどのように把握し、チェックしているのか。また、子どもがいじめにあった場合の弾力的な対応や方向性は？

答

町内では、4月に1件の報告がありました。その後はありませんでした。例年5〜6件ありますが、あまりにも少ないため、毎月行われる校長会で確認をして指示を出しています。去年からは、文部科学省でも「いじめアンケート」を全校生徒に行うよう指示が出ています。子どもたちに無記名で書かせて、できるだけいじめを事前に未然に察知しようという努力をしています。いじめにあっている場合は、転校や指定校の変更も可能です。



財政

問

ハード面に力を入れていくと、必ず借金がまた増えてくるのではないかと危惧しています。

答

借金の量も問題ですが、量はあまり問題ではありません。皆さんも住宅を建てるのときに一番問題にするのは、毎月どのくらい払えるかということだと思います。お父さんが給料をもらったときに、例えば、「5万円だったらローンを組める」とか「3万でなければだめだ」ということと同じです。

今まで借金はありましたが、毎年20億円ずつ支払っていた時期があります。今は、15億円に下がりが、あと2年すると11億円台に下がります。毎年支払う借金が少なくなっていることを頭に入れて、借金の量を考えられています。あくまでも財政規模を123億円台にキ

プしながら、借金の支払を12億円台でおさまるようにします。

町民から「総合体育館が欲しい」という声もありますので、毎年の資金を考えて、毎年の返済が12億でキープできるような借金をしていこうと思っています。財政力指数で柴田町の実力が分かります。県内市町村の平均は0・64で、柴田町は0・61となっています。白石市は、柴田町より人口が少ないですが、0・46しか力がありません。大河原町では0・58、50%を超えているのは、柴田町と大河原町しかありません。あとの市町村は、国や県にお世話にならないと財政が回らない状態です。柴田町は、借金もしますが税金もよく集めている、力がある町ということなので、ほどほどに借金をしながら皆さんに公共サービスを提供していきたいと思

災害対策

問 災害による断水に対して、恒久的な対策は講じたのか。

答 大河原町は、白石川の大高山に浄水場を持つているため、町内の半分が断水、半分供給できたということです。

柴田町は、県から水道の水を全量買っています。昨年4月7日の余震では、白石市で断水したため、柴田町に水が来ませんでした。その対策として県に対して、白石市から大河原町、柴田町、を通り岩沼市に行っている緑色の低区送水管と、白石市から蔵王町、村田町、仙台市を通り松島町まで山を通っていく高区送水管を名取市で結ぶようお願いしました。

例えば、低区が、大河原町で壊れたとしても、今度

は高区から名取市、岩沼市を経由して給水される、こういうルートを今年度から計画して、県で整備することになりました。少しリスク管理ができるのではないかなと思っています。

さくら連絡橋

問 さくら連絡橋を造るのであれば、さくらの時期以外にも楽しめるように、草花を植栽したりトイレなどの施設を整備してほしい。

答 せっかくの投資なので、トレッキングを通じて、ウォーキング、健康づくりの観光にしていかないと有効性は短期間に限られます。

それでも計算上は、17万人が利用するようになりません。ただ、それではもったいないので、四季折々に植栽をしていきます。今考えているのは彼岸花です。群生するように、町民の方が

植えてくれています。土手についても、彼岸花を植えようかと思っています。

トイレについても順次整備を考えます。今回の社会资本整備総合交付金では、そこまでは風呂敷を広げすぎになるため、観光に力を入れ、それから町民が利用する公園整備に力を入れます。観光だけではなく、市街地を元気にするための政策として国が認めてくれたものです。

今後、皆さんから了解をいただいたときには、次のステージで、トイレ、公園の整備も考えていきたいと思っています。

まちづくり

問 現在、地域計画の策定を進めています。

地区はどこまでやればいいのか。行政はどこまでやってくれるのか。また、策定にあたり地区の町職員が相談に乗ってもらえるとよい。



答 地域計画では、地区でやる事業の中で「これは地元でやる」「これは町の協力をお願いしたい」など、具体的にしたいだけあります。

町ではこれを基に、事業を実施するにあたっての支援や協力について話し合っています。担当職員については、必要になってくると思われま

す。いま、担当制といううなことで動いています。具体的には、地元の職員だけではなくて全職員を指名にしたほうがいいのか、管理職だけを地区に入れるべきか、いろんなやり方を勉強中です。

地区で計画をつくっていただいた事業は、町からの支援は、間違いなくしていくことをお約束します。

平成 23 年度の開催状況

平成 23 年度の住民懇談会は、22 行政区を対象に開催し、延べ 243 人の方に参加していただきました。各会場からは、活発にさまざまな意見・提案をいただきました。東日本大震災の後の開催ということもあり、震災関連の意見などを多くいただきました。

■行政区別の意見・要望などの件数

実施行政区	意見	要望	苦情	その他 (質問など)	計
17 A区	3	10	5	13	31
11 A区	4	2	0	5	11
10区	6	7	5	16	34
13区	4	3	0	4	11
30区	12	1	2	5	20
21～27区	4	1	0	13	18
11 D区	4	5	3	0	12
18 B区	2	6	2	4	14
14・15・16区	2	0	0	9	11
28～29 D区	9	2	5	5	21
合計	50	37	22	74	183

■項目別の意見・要望などの件数

項目別	意見	要望	苦情	その他 (質問など)	計
①震災関連	20	7	4	26	57
②地域での課題、要望	12	15	10	14	51
③放射能関連	3	2	0	10	15
④プロジェクト事業	4	4	2	4	14
⑤予算について	3	2	0	9	14
⑥学校・教育について	0	0	0	2	2
⑦その他	8	7	6	9	30
合計	50	37	22	74	183

皆さんも住民懇談会に参加しませんか

10月以降は7つの場所で住民懇談会を開催します。日ごろ、地区で抱えている課題や問題について話し合います。この機会に、さまざまなご意見やご提案など、皆さんの「声」をお聞かせください。

住民懇談会で出された貴重なご意見やご提案は、「みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち」の実現に向けて、今後の町政運営に生かしていきます。

■ 10月以降の開催日程

日 時	場 所	対象行政区
10月19日(金) 19:00～21:00	第6区集会所	6 A区
10月21日(日) 13:30～15:30	四日市場沖集会所	18 A区
10月27日(土) 14:00～16:00	中名生集会所	12 A区
11月3日(土) 18:00～20:00	剣水集会所	12 B区
11月9日(金) 19:00～21:00	土手内集会所	9 A区
11月10日(土) 19:00～21:00	第8区集会所	8区
11月17日(土) 19:00～21:00	上川名構造改善センター	19区

お願い 当日は、8月に各家庭へお配りした、平成24年度予算説明書「よくわかる町の仕事と予算」をお持ちください。

問 まちづくり政策課 ☎ 54-2111



はなみちゃんからの フラワーレター

今月は秋の花催事がたくさん！ 絢爛豪華な菊の競演「みやぎ大菊花展柴田大会」や秋の草花が楽しめるオープンガーデンなどが開催されます。また、町民ボランティアの皆さんが、昨年、船岡城址公園の縦ノ木は残った展望デッキ手前の東側斜面に、彼岸花を約5万株植栽しています。順調に育てば、今月が見頃となります。みなさん、情緒あふれる秋の草花に出会ってみませんか。町民の方のお庭や里山には、公開日時を守って見学してくださいね♡

公開日時など ※写真は昨年撮影したものです。

10月上旬 10:00~16:00

①高橋邦夫さんの里山 (船迫字朴木)

彼岸花の里山

10月14日(日) 10:00~16:00

②佐藤信一さん・サツ子さん宅 (槻木東)

③橋本幸子さん宅 (船岡入袋)

しばたのオープンガーデン

10月20日(土)~11月13日(火) 9:00~16:00

④みやぎ大菊花展柴田大会

船岡城址公園

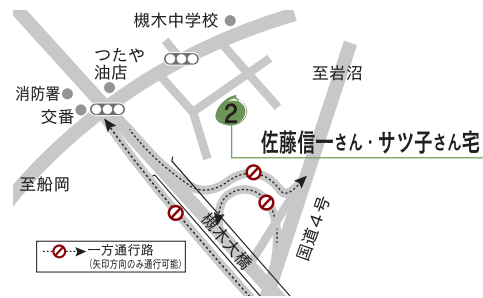
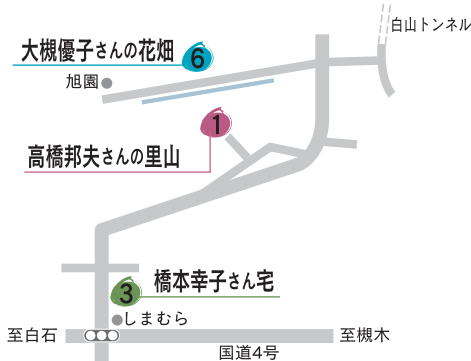
常時公開中のお庭や里山

⑤コミュニティガーデン花の丘柴田 (船岡城址公園山頂)

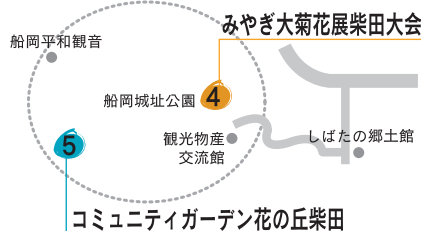
⑥大槻優子さんの花畑 (船迫字神ノ前)

⑦高橋義征さんの里山 (入間田字大畑)

お庭・里山の案内図










※個人のお庭や里山は、公開日を守ってご覧ください。また、お庭や里山内ではトゲのある植物や急斜面があります。見学の際には、責任を負いかねますので、十分に注意してご覧ください。



10月31日(水)をもって

旧指定ごみ袋の資源ごみ袋使用が終了します

7月1日より始まった家庭ごみ有料化に伴い、「旧指定ごみ袋」は資源ごみ袋として使用が可能でしたが、10月31日をもって使用が終了となります。11月からは、2市7町共通の「資源ごみ袋」をご利用ください。

もやせるごみ もやせないごみ	6月30日まで	7月1日から	
	 旧指定ごみ袋	 新指定ごみ袋	
資源ごみ	6月30日まで	10月31日まで	11月1日から
	 旧指定ごみ袋	 旧指定ごみ袋	 新指定ごみ袋
		 新指定ごみ袋	 新指定ごみ袋

■今までご利用されていた旧指定ごみ袋は使えなくなります

以前からお知らせしていた通り、「旧指定ごみ袋」は11月より資源ごみ袋として使用不可となります。

■分別等の方法は変わりません

11月からは、新しい資源ごみ袋に完全移行しますが、分別方法は以前と変更ありません。

■旧ごみ袋で出した場合はどうなるのか？

11月以降に「資源ごみ」を旧指定ごみ袋で出した場合は、回収できません。新しい資源ごみ袋をご利用ください。

ポイント

容器包装プラスチックの出し方



このマークは、容器包装プラスチックの目印です。

- ①汚れている物は、リサイクルできませんので、食べ物や中身を残さずに出して下さい。カップめんなどの容器などは洗い物の残り水などですすいで下さい。
- ②直接、指定ごみ袋に入れて出して下さい。レジ袋などに入れた状態で、指定ごみ袋に入れて二重にして出されると、異物の選別・除去作業やリサイクルに支障をきたします。

問 町民環境課 ☎ 55-2113



柴田町長 滝口 茂

船岡城址公園に
展望デッキが完成
して一年になりま
す。これを造ろう
と思ったのは、平
成22年に実施した
町民アンケート調

査の中で「柴田町には魅力的な観光地
がない」という町民の不満がきっかけ
でした。一年が経過しての評価

はさまざまです。批判的な意見
としては、東日本大震災の余震
や台風4号によって展望デッキ
付近の法面が崩れたことから、
「木を切つて自然を破壊した天
罰だ」というものでした。

しかし、4月の桜まつりを除
く観光客が約4万3千人となり、
また、観光物産交流館などの売
上も5千万円を超えたことから、
再整備した公園は多くの方々に
潤いや癒しの場として利用して
いただけたと思っています。

このように、集客力が高まったのは、
展望デッキや観光物産交流館、そして、
四季折々に花が咲くコミュニティ
ガーデンによる相乗効果にほかなり
ません。特にコミュニティガーデン
では、早春に寒紅梅が咲き、春らんま
んを彩るのが桜や紫花菜、陽春にはミ
ツバツジや水仙、チューリップ、ム

船岡城址公園の花暦

スカリが咲き乱れました。初夏には、
アジサイやジギタリス、デルフィ
ニウムによる紫色の競演。夏には、
山ユリ、クレオメ、エキナセアがエネ
ルギッシュに咲き誇りました。哀愁
ただよう秋には、彼岸花や秋明菊、そ
して、今月には、大菊花展が開催され
ます。やがて、紅葉の季節を迎えて、
船岡城址公園の花暦は終わりとなり
ます。

こうした花暦が維持できるの
も、船岡中学校36年卒の同級生
の皆さんや、彼岸花を愛する皆
さん、全体をコーディネートし
ていただいている橋本さんやコ
ミュニティガーデンの丘柴田
の皆さん、そして、シルバー人
材センターの皆さんのお力添え
があつてのことです。作業にあ
たる皆さんから「みんなで庭作
業するのが楽しい」と言つて
もらえ、大変嬉しく思つていま
す。今後とも、みんなで美しい景観つ
くりに取り組みたいと思います。

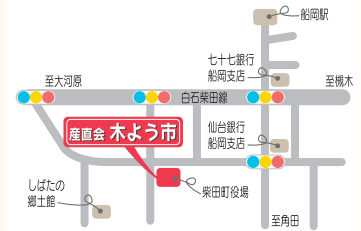
平成27年4月には、いよいよ新名所
となる「さくら連絡橋」が完成します。
この橋の完成によって、人と人との出
会いの場や花巡りの場、健康づくりの
場として魅力がさらに高まるものと
期待しています。

シリーズ 5

新鮮野菜とお惣菜が自慢!

産直会木よう市

しばたの農産物
de 地産地消



毎週木曜日、柴田町役場の東
口では、産直会「木よう市」の元
気なお母さんの賑やかな声が聞
こえてきます。この会は、会員
15人全員が農家の女性で、家庭
の余剰野菜を販売することから
スタートしました。今では、多
品種の新鮮野菜や市場では出回
らない産直ならではの野菜や地
元の食材を生かしたお弁当、お
惣菜が評判となり、開店前から
多くの方が訪れています。

お客さんと顔の見える販売を
通して、女性ならではの美
味しい食べ方などの会話が
溢れる、活気がある直売所
です。

場所

船岡中央2丁目
3-45(役場東
口玄関ホール)

営業日時

毎週木曜日
午前10時30分～
正午(役場開庁日、
年末年始、盆期間
を除く)

主な販売品目

季節の旬な野菜
菊花、リンゴ、弁
当、惣菜、菓子な
ど

10月のオススメ

- キャベツ
- 白菜
- ブロッコリー
- ネギ



告 告

告 告



秋の図書館まつり

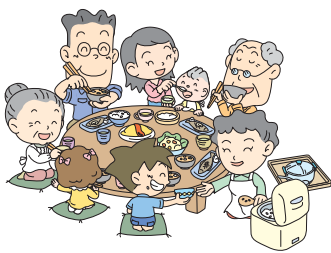
日時／10月28日(日) 10:00～16:00

場所／柴田町図書館

開催時間	内 容
10:30～16:00	一日中「お話し会」(絵本読み聞かせ、腹話術も登場するよ！)
10:00～12:00	親子工作教室(ブックカバー体験・本のポップ作り・本のしおり作り) ▶それぞれ先着10人を募集します。電話で申し込みください。
10:00～11:30	かえっこバザール
10:00～12:00	おもちゃ病院 “こわれたおもちゃをなおしますよ”
13:30～15:00	柴田町在住の童話作家、藤坂宏子さんによる記念講演会
10:30～16:00	まつり限定！喫茶コーナー



10月の特集 楽しく・おいしく・食べて元気になろう



味覚の秋到来！ 今月は「食育」にちなんだ本を特集します。

食は楽しみであり“健康”のもとになるものです。さあ、みなさん、食を通じて健康な体をつくり、食を通じて豊かな心を育み、食を通じて環境に優しい暮らしを築くことをめざして、食育に取り組みましょう！

まあ、肩ひじ張らずに楽しく・おいしくが基本。図書館の本をヒントに自分にあった食育、美味しい秋を体感しよう！

10月のお話し会

第2・3土曜日の開催です

日時／10月6日、13日、20日の土曜日

11:00～12:00 ※事前の申し込みは必要ありません。

場所／柴田町図書館(ふるさと文化伝承館1階奥の「集会室1」)

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

図書館サポート委員会「ひよこちゃん」ほか

問 柴田町図書館(しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内)

☎ 86-3820 FAX86-3821

Eメール :library@town.shibata.miyagi.jp

柴田町図書館「10月」の休館日

※太字が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館時間

平日 10:00～19:00

土・日曜日、祝日 10:00～17:00

広 告

まちかど NEWS



熱心に話を聞く参加者



「日ごろの訓練が大切だ」と語る菅原会長

行政に頼らない防災力を学ぶ NEWS

防災講演会が9月15日、槻木生涯学習センターを会場に、町内会で独自の防災マニュアルを作成して、独自に避難訓練をするなど、先進的な取り組みで注目を浴びている、仙台市宮城野区の福田町町内会の菅原康雄会長が、地域ぐるみで災害に備える大切さを訴えました。講演会には、約100人が参加。今後、この講演会は、10月28日に午前と午後に分けて、船岡と船迫の生涯学習センターで開催します。

工コなフリマで交流を NEWS

人と人とのつながりができるきっかけ作りとなるよう「エコミニユニティ市場〜フリマin船岡城址公園〜」が、一般社団法人さくら青年会議所の主催により、9月8日に船岡城址公園で開催されました。出店は35店舗となり、来場者数は500人にのぼりました。ご家族で出店した方は「不用品のリサイクルができ、またお客さんとお話できて楽しい」と笑顔で来場者に接していました。



子どもは、おもちゃ選びに夢中です

広 告

広 告

佐藤さんを訪れ長寿を祝う



町長からお祝いの言葉をもらう佐藤さん

若葉町にお住まいの佐藤系なじさんが、9月1日に満100歳の誕生日を迎えられ長寿を祝いました。普段から金銭管理などを含め、自分でできることは全て自分で行っているという系なじさんですが、なんと言っても食べることが大好きで、毎日3食はもちろんのこと、おやつも欠かさず食べているそうです。また、栄養ドリンクは10年以上も続けて飲んでおり、これらが、元気の秘訣かもしれません。

秋まつりで賑わう商店街

8日、柴田ふるさと秋まつりが開催され、多くの来場者で盛り上がりました。歩行者天国となった商店街には、出店が並んだほか、チアダンスやよさこいの演技、空手の演舞、カラオケ歌謡ショー、豪華景品が当たる大抽選会などのイベントが行われ、楽しい時間が流れました。このお祭りは、毎年この時期に、地域住民の交流を深めようと開催されています。



気合を込めて板割に挑戦

落書きのないキレイな町へ



心ない落書きを消すメンバー

町中には、心を痛める落書きが、後を絶ちません。少しでも落書きを減らし犯罪や非行を抑制しようと、8月22日、青少年のための柴田町民会議とボランティアの皆さんによる、落書き消しの作業が行われました。ガードレールや地下道の平面に書かれた落書きを確認しては、ペンキを染み込ませたハケやローラーで、一つずつ丁寧に消し、作業後には、見違えるようにキレイになりました。

広 告

広 告

全国地域安全運動大河原地区大会 IN 花のまち柴田

開催日時 / 10月11日(木) 14:00~

場所 / 船岡体育館

全国地域安全運動は、防犯協会をはじめとする地域安全に係る機関、団体および警察が、期間を定めて地域安全運動を更に強化するとともに、相互の連携を高めることで地域安全運動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、安心して暮らせる美しい地域社会の実現を目的に、毎年開催されているものです。

イベント内容

- 大河原地区のゆるキャラ「はなみちゃん」、「さくらっきー」、「アンちゃん」大集合
- 宮城県警察音楽隊、カラーガード隊による「演奏とフラッグ演技」
- 先着 300 人に防犯グッズを無料配布、白バイ・パトカーの展示 など

※車で来場の方は、仙台大学サッカーグラウンド脇の駐車場をご利用ください。

問 まちづくり政策課 ☎54-2111

こうほう 文芸

短歌

なをらない詛(なま)る案内迂回路に
 やわらぐ顔の警備秋の日
 間伐に放置されたバラの木の
 木枝やはらにふふみおりたり
 コスモと紫苑(むらさき)の花のみ庭いちめん
 通りすがりにゆかしき漂う

船岡 葦神 葛
 船岡 柄目けい子
 船岡 沢田 順子

川柳

欲しいなあ我慢するかで揺れる胸
 飯設ではもとの絆(きずな)になりきれず
 泥水はお得意ですよ野田総理
 朝晩の読経で命磨きます
 自家製の泥つき野菜で夏元気
 経済の彼方におわす宝くじ
 蓮根(れんこん)の穴の向うに君の笑み
 大慈大悲たれる蓮座(れんざ)の観世音
 夏休み孫達去つてまた二人
 風香る菊のつぼみに秋を知る
 愛好会お茶のみ話ちえ袋
 元気なうちは内助の功が分からない

四日市場 曳地 真翔
 四日市場 郷土 山櫻
 西船迫 大沼 一路
 船岡 佐藤 益子
 船岡 阿部トクエ
 船岡 幕田 昇
 船岡 早坂 洋子
 船岡 長尾 純子
 船岡 伊藤タイ子
 船岡 安藤 節子
 船岡 阿部美代子
 船岡 水戸 貞夫

俳句

十月の風に乗りたる鳶(たづな)の笛
 花咲港(はなざき)の海霧(うみぎり)の底なる車石
 弓を射るまでの静寂(しんじやく)新松子
 村里に果つる鉄路(てつろ)や一位(いちゐ)の実
 晩秋(ばんしゅう)や地図(ちず)より消えし海の町
 時雨(しる)忌(い)やしばし近江(おうみ)の日矢(ひや)の中
 せまり来る樹海色(じゆかいしき)なき風のこゑ
 海猫(うみねこ)帰る沈下(しんか)地盤(ちばん)の忘れ潮
 秋草(あきくさ)や復旧(ふくきゅう)遠き錆(さび)鉄路(てつろ)
 しなやかに水面(すいめん)躍(な)らせ白鳥(しろとり)来
 鈴虫(すずむし)の恋(こい)はさながら四畳半
 運動(うんどう)会(かい)孫(まご)の走り(はしり)は爺(おや)に似(に)て
 敬老(けいれう)会(かい)しわのかづだけ苦(くる)労(らう)人
 なんとなく老(おい)いた我が顔(かほ)見(み)のがさず
 堰越(せきご)ゆる水音(みづね)高(たか)き秋(あき)初(はつ)め
 虫(むし)の音(ね)と月(つき)明(あ)かり抱(かか)り草(くさ)眠(ね)る

小野 憲彦
 上遠野 三恵
 江戸 裕子
 鎌形 清司
 鈴木 清山
 鈴木 清子
 鈴木 幸子
 相馬カツオ
 松崎 利保
 永井 堯
 大槻 信吉
 本船迫 森田 眞六
 槻木 加藤 利通
 槻木 加藤 マサ
 下名生 笠松フミコ
 槻木 大泉かずえ

広 告

広 告



夢空間 2012



おすし (ペンネーム)



はなちゃん (ペンネーム)



ラムネのビーだま (ペンネーム)



女王の番犬 (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「キラキラのくに」

西住小学校2年

石垣結花さん



「いろいろな光」

西住小学校2年

鈴木みひろさん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2012)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで10月15日(月)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

学校から元気発信！しびたっ子

第1回 西住小学校

西住っ子タイムズ

西住小学校
児童会本部

学校紹介

西住小学校は、昭和五十八年に開校し、来年初立三十周年を迎えます。校庭には、八十メートルもあるジャンボタイヤ遊具や築山があります。来年、築山にチャレンジパークが完成する予定です。山に階段を作り、頂上にはあずまやができます。また、ロープを使ったアスレチックもできるので、みんな楽しみにしています。

児童数は、現在百一名です。そのため、すぐに顔と名前を覚えられるのでみんなとても仲良しです。休み時間になること、校庭やジャンボタイヤ、築山でみんな元気に遊んでいます。私たちの学校は一年生から六年生まで八班に分かれて縦割り活動をしています。毎週火曜日に協力し合ってそうじを行い、終りょう後におにごっこやドッジボールをして遊んでいます。

校章の意味

冬になると、毎週金曜日の業間に班ごとに長なわの練習をしています。冬になると、毎週金曜日の業間に班ごとに長なわの練習をしています。未来を鳥にたとえ、六羽の鳥を一年生から六年生までとし、力強く大空に舞いあがり、リッパな人間に育つてほしいという願いが込められています。



あいさつ運動

西住小学校は、月曜日と金曜日にあいさつ運動を行っています。児童会本部が朝昇降口に立ち、あいさつをしています。大きな声であいさつをした人、自分からあいさつをした人などを放送で紹介しています。あいさつ運動をしたことにより、みんなが大きな声であいさつをするようになりました。これからも続けていき、みんなが笑顔であいさつできるように努めます。

わくわくまつり

わくわくまつりでは、学年ごとに「お手玉やこまなど」の昔の遊びを教えます。二年生から六年生まで、自分たちで考えたお宝を出します。前年と後年に分かれて遊びます。また、地球の力に親ないや竹とんぼの作り方を教えます。



編集後記

私達は、どんな記事を読んだら西住小学校のことを分かってもらえるか何度も話し合いながら完成させました。この新聞を読んでも、少しでも西住小学校のことを分かってくれたいです。



◎このコーナーは、平成24年2月9日に行われた子ども議会における一般質問での「学校から元気発信したい」という提案を基に検討され、今月号から2カ月に1回、町内の小学校を順に掲載します。

人口と世帯数
(平成24年9月1日現在)



38,654人
(前月比4人減)



19,159人
(前月比11人増)



19,495人
(前月比15人減)



14,854世帯
(前月比5世帯減)

※7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。